

ラジヲの 西東京さんぽ

白子川(大泉堀) 暗渠ウォーク

ルート制作・監修・滝島俊

今はもうなくなってしまうけれど、
もともと川や水路だったところを
暗渠というんだ。
実は西東京市は暗渠の宝庫。
好評だった前回に続き
今回は西東京市の北部にある
白子川(大泉堀)の暗渠を歩いてみたよ！



白子川(大泉堀)

白子川は又六地下水堆
域である住吉町3丁目付
近を源流とし、大雨な
どの時に流れができる河
川で、下保谷のシマッポ
などと呼ばれていまし
た。流域である北町一丁
目付近にかつて「大泉坊
」という寺院や「大泉坊
池」があったため、「大泉
堀」とも呼ばれています。
下保谷窪地を流れる大泉
堀は、練馬区大泉4丁目
付近を源流点とする白子
川に合流する支流の一つ
であるため、西東京市で
は白子川と呼称していま
す。現在は全て暗渠化さ
れており、確認できる最
上流端は栄町一丁目の都
道36号線までです。



19 妙福寺



大泉地区の
日蓮宗の寺の
本寺で、大
乗院、福泉
寺を末寺とし
ていた格式高
い寺で、門前
には⑦で紹介した野水が流れていま
した。桜の名所として有名です。

16 支流3(野水)合流部



ここで、保谷
駅北東部の
野水(小さな
流れ)が合流
します。現在
ではこの流れ
の源流部は
確認できませ
ん。

13 福泉寺



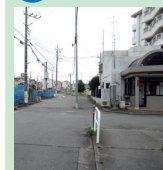
日蓮宗の寺で、本
寺を大泉の妙福寺
としていました。
下保谷村の民は法
華宗の信仰が厚
く、多くの檀家寺となつていま
す。天神社(旧三十番神社)の別当寺で
あったため、三十番神像が密かに
移されました。

10 宮ノ脇川(支流2)合流部



大泉堀流域
で唯一名前が
確認できる支
流です。保谷
駅北西部の湧
水地からの流
れにより出来たものと思われま
すが、途中で途切れたりしており、遊
歩道としても整備されていません。

7 支流1(野水)合流部



源流地点は
不明瞭です
が、やはりシ
マッポ的な自
然排水路が
存在し、派出
所付近で大
泉堀に流入していたようです。現
在は殆どが歩道化しています。

4 下保谷村高札場・鳥見陣屋跡地(名主蓮見家)



この地には下
保谷村の高
札場がありま
した。また、尾
張徳川家の
「御鷹場」で
もあった事から、鳥見陣屋が置か
れました。(敷地は約300坪)

1 源流域



降雨時にこ
の周辺から
湧き出した
水が集まり、
流れを作っ
ていたと思われ
ます。流れは、すみよし
保育園協を東に進み、西武池袋
線を横切っていました。(現在は確
認できません)

20 旧高橋家屋敷林



下保谷で細頭
をしていた高
橋家の屋敷林
で、現在は「下
保谷四丁目特
別緑地保全地区」として、屋敷林の
保存、文化伝承のために活用され
ています。門前の石垣は、たくあん漬
けに用いた漬物石です。

17 支流4(野水/排水路)合流部



この水路は保
谷駅北東部の
野水と、井頭
池周辺の排水
路を併せたも
のと思われます。井頭池からの白
子川は旧来は自然河川として小さく蛇
行していましたが、河川改修により
都市河川として直線化しました。

14 大乗院



下保谷の大泉
坊がこの地に
移り、「大宣坊
(だいぜんぼう
)」という寺
院を起した
のが前身と言
われています。日蓮宗
の寺で、門前には「白子道」とかれ
た馬頭観音が建っています。

11 下保谷シマッポ旧景地(白子南公園付近)



昭和18年に吉
村信吉による
「地理学評論」
で論じられた
「保谷・大泉台
の浅い窪地」としてシマッポの写
真が掲載されていました。恐らく撮
影地はこの付近と思われる。

写真「地理学評論」吉村信吉より転載

8 下保谷天神社



下保谷村の鎮
守で、明治以
前は法華宗の
信仰の篤い
「三十番神」を
祀っていたた
め、番神さまと呼ばれていました。
明治期の神仏分離令により、菅原道
真を祀る天神社になりました。

5 芳谷学校跡地(保谷第一小学校の前身)



この地には下
保谷村が設立
した芳谷学校(小
学)がありまし
た。明治8〜43
年にかけてこの地にあり(敷地は
約480坪)、後に現在の地に移転
し、保谷第一小学校になりました。

2 始点・暗渠開始部



都道交差点が
現在の白子
川の始点とな
っており、本
来の上流
部は確認でき
ませんが、始
点からの川幅
(暗渠幅)はか
なり広く、何
らかの排水が
行なわれている
様子。暗渠
化は90年代中
頃と思われます。



この地図をみて
実際に歩いた人は
編集部まで
お便りください！
※メールは
下記のアドレスまで

MAIL:842fm@842fm.com

18 白子川本流への合流部



白子川上流部
としての大泉
堀はここで白
子川本流に合
流して終点と
なります。本来の合流点はこの地点
より約40mほど上流寄りでした。ま
た、ここでは水質浄化のための自然
浄化施設が施されていました。

15 大泉第四小学校校庭下を通る管渠部



この付近に大
雨時に浅い
池となる窪地
がありました。
現在のしも
ほうや保育園
の南側の
道あたりと思
われます。

写真「地理院地図」より加工

12 シタアゼ跡地(しもほうや保育園)



この付近に大
雨時に浅い
池となる窪地
がありました。
現在のしも
ほうや保育園
の南側の
道あたりと思
われます。

9 下保谷ポンプ場



旧保谷市時代
に建設された
汚水に圧力を
かけて送水す
る施設で、昭
和62年に供用
開始しました。
コストがかか
るため、現在
では新設され
た伏見通りに
自然流下の配
管を行い、本
来の役目は終
えたようです。

6 大泉坊ヶ池推定地(東側には大泉坊(寺院))



周辺には大泉
坊(だいぜん
ぼう)という
寺院があり、
隣には縦28m、横9mほどの池(大
泉坊ヶ池)があ
ったそう、こ
こから大泉堀
(だいぜんぼり)
と呼ばれてい
るようになった
ようです。

3 ビルマ住宅からの排水路合流部



旧ビルマ住宅
(泉町6丁目
付近)の出水
を排水するた
めに昭和35
年に総延長
911.9mの管渠
工事が行われ、
白子川に接続
されました。